## 第5項 アンケート結果

## （1）参加筲について

（1）性別

$\mathrm{N}=171$
（3）職業

$\mathrm{N}=170$
（5）参加人数

$N=93$
（2）年代

（4）同行者

（6）この島への今回を含めた訪問回数

$\mathrm{N}=169$

## （7）住所



## （2）参加経緯

（1）ツアーへの参加理由（複数選択）

$\mathrm{N}=171$
（2）情報源（複数選択）


$$
N=144
$$

## （3）ツアーや宿泊施設，島についての意見

## （1）ツアーの満足度

```
－とても満足－やや満足－普通－やや不満－不満
```





（1）離島の文化や自然に触れて離島についての理解が深った。


## （4）工規料金について

（1）あなたが考える妥当な料金（大人一人あたり）

| 区分 | 金額（円） |
| :--- | ---: |
| 平均値 | 29,509 |
| 最大値 | 95,000 |
| 最小値 | 8,000 |

（2）「妥当な料金／正規料金」の割合（A）の分布
（正規料金 中央値
38,000 円 ※変動するため参考値）

$\mathrm{N}=160$

## 第6章 各島実施報告

## （5）支出について

## 一人当たりの支出金額

| 区分 | 平均支出額 | 最大支出額 | 最小支出額 |
| :--- | ---: | ---: | ---: |
| 合計 | 2,665 | 10,750 | 110 |
| 飲食費 | 1,028 | 5,000 | 110 |
| 娯楽費•入場費 | 163 | 200 | 100 |
| 交通費 | 1,519 | 3,600 | 500 |
| 土産物•買い物等 | 2,346 | 10,000 | 100 |
| オブションプログラム | 4,500 | 6,000 | 3,000 |
| その他 | 700 | 2,000 | 400 |

## 第6項 総括

## ■ 島の声

島独自の体験に参加できることや，丁寧かつユーモアあふれる島内がイドに対し，高い満足度を得た。しかし，参加人数が多いことによる，全体の段取りや終了時間，安全面などの周知徹底不足が見られたため，同様のモニターツアーを再度実施し改善していK。また，体験や交流会などで，前年度以上に多くの島民が参画し，島内での島あつちい事業の認知度，影響力が増加してきている。今後，島全体での観光振興及び自走化に向けて，引き続き，島民と一緒に創り上げていK。

## ■ 参加者の声

- ガイドや伊是名島の島民の島を愛する心が伝わつてくるなど，一人での観光では味わえない経験をすることが出来た
- 島内のお祭りでは，普段できない体験に参加することが出来るなど，とてもいい経験になった。また同じ時期に島に来て参加し たい
－伊是名島の綺麗な景色が楽しめた反面，無作為に開発されている現状を知り，とても心が痛くなった。ありのままの自然を後世に残せるよう，島民の声を十分に取り入れた開発を行ってほしい


## ■ 総括

今年度はコーディネーターの働きかけで，より多くの島民を巻き込むことが出来，島一体となっての観光振興に向けて一歩踏 み出すことが可能となった。今年度では，基盤を築き上げている教育民泊を活かした内容に沿ってロードマップを策定するなど，今後，伊是名島の強みを活かした観光振興を目指していく。また，事業者にてOTAサイトとのマリチングを行つた結果，短期間 で販売を行つた実績が出来た。今後は，民泊の一般販売化，企業向け教育体験の確立，ッアーの商品化に向けて自走化 を意識し進めていK。

